

インテリムレポート 2024

株主通信

2024年3月1日▶2024年8月31日(第46期 中間事業報告書)

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

代表取締役会長兼社長の牧平 年廣です。

ここに、株主の皆様へ第46期中間事業報告書をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

▶ 当上半期は売上及び各利益項目ともに 前年同期比二桁増の伸長を達成

当上半期における国内経済は、経済活動の正常化やインバウンド需要の増加等もあり、景気は緩やかに回復するものの、様々な地政学的リスクによる原材料や資源価格の高止まりが続き、事業環境は依然として不透明な状況にありました。

このような中で当社は、お客様の利便性を追求した新たなサービスの開始や新規出店と店舗リニューアルを含めた設備投資、シーズンに合わせた販促活動、業務効率化と品質向上の取り組み等を積極的に実施しました。

具体的には、既に33店舗に設置の「オーバータイムクリーニングボックス(無人受け渡しシステム)」に加えて、「24時間受渡し機(ロボット)」の運用を新たにスタートしました。この新サービスの特徴としてアプリ会員様は、店舗の営業時間外や店休日でもクリーニングの受付と引き取りができます。また、アプリ上で支払決済が可能な利便性の高いサービスとなっており、今後、稼働率やアプリ会員の登録率向上に取り組んでいく考えです。その他、設備投資面では新規出店3店舗・既存店5店舗のリニューアル実施、営業面ではシーズンに合わせたサービス提供と新規入会キャンペーンを実施、生産面ではクイックシステム(当日仕上り)の一部変更を2024年8月から順次実施、などを行ってきました。

これらをはじめとする一連の取り組みの結果、当上半期の売上高は3,182百万円で前年同期比11.2%の増収となりました。利益については、様々な業務効率化策の奏功により、営業利益は

374百万円(前年同期比12.5%増)、経常利益は419百万円(同12.7%増)、中間純利益は292百万円(同27.7%増)となり、全利益段階で増益を果たすことができました。

株主の皆様には、今後とも当社経営に対して変わらぬご理解とご支援の程を何卒よろしくお願い申し上げます。

代表取締役会長兼社長
牧平 年廣



事業とサービス強化の取り組み

福岡県福岡市西区に賃貸マンションを建築

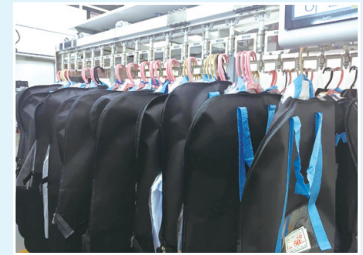
当社は、不動産を有効活用するため、倉庫として使用していた土地にマンションを建築し、令和6年8月26日に無事に竣工式を終え、令和6年9月より賃貸経営を開始しました。収益が期待できる不動産については、今後も積極的に有効活用を検討していきます。



竣工した賃貸マンション

24時間自動受渡しロボットシステムの導入

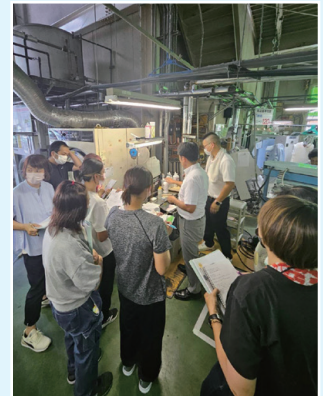
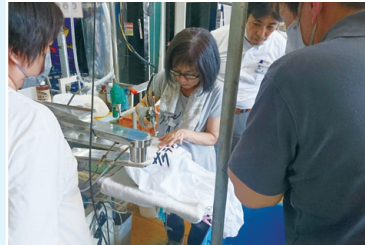
2024年3月に24時間いつでもクリーニングの受付・引取が可能な24時間自動受渡しロボットシステムを、福岡市の高宮店に導入しました。導入して半年、お客様のご利用数も徐々に増えています。受付・引取方法が選べる24時間受渡しロボットシステムは、お客様の利便性の向上を目指す取り組みとして今後も展開していく予定です。



24時間自動受渡しロボットシステム

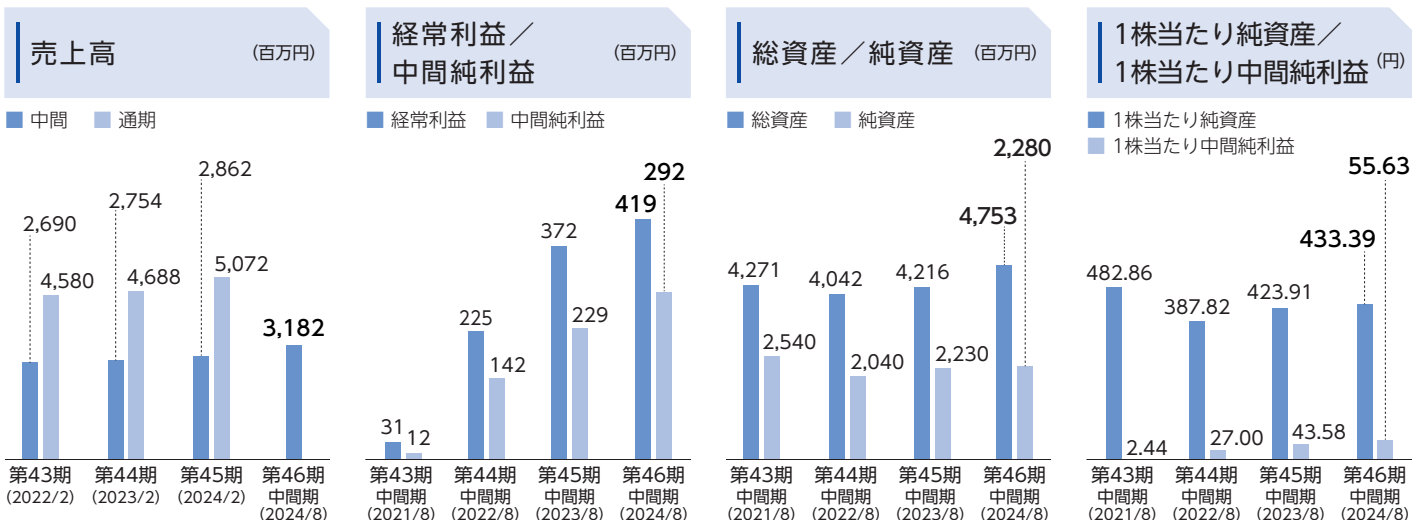
「しみ抜き」勉強会を開催

令和6年7月より、「しみ抜き」勉強会を全地区で開催しました。「しみ抜き」を商品化して16年目となり、その間勉強会を実施してきましたが、このたび指導・教育体制を見直して更なる強化を図ってまいります。「しみ抜き」は、お客様がクリーニングに出される理由の上位にくる重要なオプションサービスの一つです。全店舗で同じ品質を提供し、お客様により一層満足していただけるよう、更なる品質向上を目指して勉強会を継続していきます。



「しみ抜き」勉強会風景

財務ハイライト



02

投資家とのコミュニケーション

個人投資家説明会を開催 [令和6年9月25日(大阪説明会)]

野村證券大阪支店で開催しました。コロナ禍明け、約5年ぶりの説明会でしたが、168名の個人投資家に参加いただき、説明会後のアンケートでは「頑張ってください。応援しています。」「好感が持てる会社である。」といった温かいお言葉をいただきました。



個人投資家説明会

03

経営理念の浸透

経営理念を浸透させるため、『新・陽明塾』を再開

当社では、2019年まで社長が塾長として主宰し、他に経営幹部が直接、社員・スタッフを育成する「陽明塾」という研修制度を設けていました。この「陽明塾」は通算600回を超えて開催された当社の人材育成の柱となる研修道場でした。コロナ禍で一時中断しましたが、この度「新・陽明塾」として、2024年7月より主にマネージャーを対象に再スタートをきっています。「新・陽明塾」を通じ、経営理念を浸透させ、更なる人的資本の強化を図っていきます。



「新・陽明塾」風景

04

地域社会への貢献

「令和6年能登半島地震災害」への義援金寄付

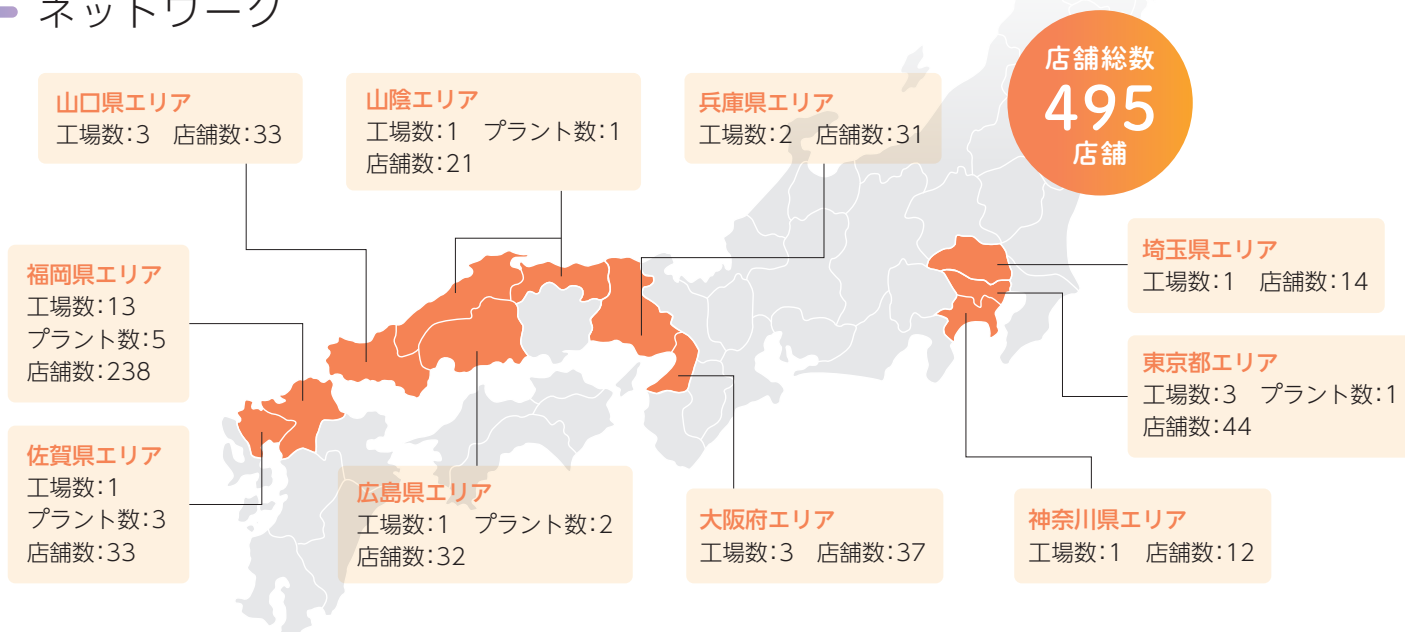
当社は令和6年1月に発生した能登半島地震の災害復興支援のため、当社の店舗を通じてお客様からお預かりした義援金と当社社員の募金及び当社からの義援金を合わせて、100万円を日本赤十字社を通じて寄付させていただきました。

今後も災害復興支援としての活動は、義援金の寄付や過去にも実施した被災品の無料クリーニング等、積極的に行い、地域社会に貢献し、ともに発展を目指す企業として活動していきます。



能登半島地震義援金

ネットワーク



会社情報・株式情報

株式の状況

2024年8月31日

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	5,261,116株 (自己株式290,114株を除く)
株主数	11,104名 (前事業年度末比590名減)

株式の所有者別状況

	第44期 (2023/2)		第45期 (2024/2)		第46期 中間期 (2024/8)	
	千株	名	千株	名	千株	名
金融機関	763	8	713	7	700	7
証券会社	1	8	12	17	44	14
その他法人	380	74	379	73	400	71
外国法人等	7	26	23	32	11	33
個人その他	4,108	11,793	4,132	11,564	4,104	10,978

大株主

2024年8月31日

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
	千株	%
牧平年廣	1,591	30.25
きよくとう社員持株会	269	5.11
株式会社西日本シティ銀行	250	4.75
株式会社十八親和銀行	220	4.18
株式会社佐賀銀行	140	2.66
牧平京子	132	2.51
ロイヤルネットワーク株式会社	100	1.90
永田光春	88	1.69
富沢広之	87	1.67
株式会社ツー・エム化成	71	1.35

注1. 持株比率は、自己株式（290,114株）を控除して計算しております。
2. 持株数は千株未満を切捨表示し、持株比率は表示未満の端数を四捨五入しております。

株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末まで
定時株主総会	5月下旬
配当の基準日	期末配当 2月末日 中間配当 8月31日
1単元の株式の数	100株
公告方法	電子公告によりホームページに掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

郵便物送付先
(電話照会先)
三井住友信託銀行株式会社
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店
及び全国各支店で行っております。

・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株主優待制度のご案内

1,000円～5,000円相当の「クリーニング無料券(金券)」または、「JCBギフトカード」を進呈いたします。

優待の内容

株数	金額	(A) コース	(B) コース
100株以上～500株未満	1,000円相当	クリーニング無料券	JCBギフトカード
500株以上～1,000株未満	2,000円相当	クリーニング無料券	JCBギフトカード
1,000株以上～5,000株未満	3,000円相当	クリーニング無料券	JCBギフトカード
5,000株以上	5,000円相当	クリーニング無料券	JCBギフトカード

※(A)・(B)コースは株主様のご希望を返信ハガキでご回答をいただき、実施いたします。

贈呈対象株主様

毎年2月末日現在の最終の株主名簿に記載された1単元(100株)以上保有の株主様を対象といたします。

贈呈の時期

毎年6月下旬の送付を予定しております。



JCBギフトカード